

企画展スケジュール 2023年

ルーヴル美術館展 愛を描く 3月1日(水)～6月12日(月) 企画展示室1E

人間の根源的な感情である「愛」は、古代以来、西洋美術の根幹をなすテーマの一つでした。本展では、ギリシア・ローマ神話の神々の愛、現実に生きる人間たちの愛、キリスト教の愛など、様々な愛がどのように表現されてきたのか、ルーヴル美術館の膨大なコレクションから精選された73点の絵画を通して浮き彫りにします。16世紀から19世紀半ばまで、ヨーロッパ各国の主要画家による愛の表現の諸相をお楽しみください。

主催：国立新美術館、ルーヴル美術館、日本テレビ放送網、読売新聞社、BS日テレ、ニッポン放送

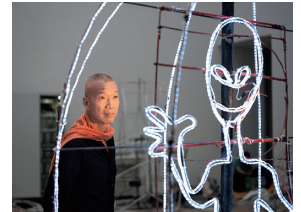


フランソワ・シモナル 《アモルとプシケ》
または《アモルの最初のキスを交わすプシケ》
1798年、油彩/カンヴァス、158 × 132 cm
Photo © RMN-Grand Palais (musée du Louvre) / Tony Querrec / distributed by ANP-DNPartcom

蔡國強 宇宙遊 ―〈原初火球〉から始まる 6月29日(木)～8月21日(月) 企画展示室1E

中国出身の国際的芸術家、蔡國強(さい・こっきょう、1957年生)の大規模な個展を、サンローランとの共催により開催します。蔡は東洋哲学、社会問題を作品の基本コンセプトとし、火薬絵画、インスタレーションや屋外爆破プロジェクトなどで評価されています。1986年末から約9年間、美術家としての成長に重要な時期を日本で過ごし、1995年からはニューヨークに拠点を移して活動しています。本展は〈原初火球〉を宇宙の誕生になぞらえた起点とし、作家自身の活動の旅として、宇宙や見えない世界などをテーマとする展覧会です。

主催：国立新美術館、SAINT LAURENT

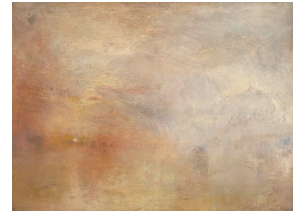


蔡國強と未知との邂逅(上海美術館展、2021年)
撮影：趙夢佳 提供：藝スクリオ

テート美術館展 光 ―ターナー、印象派から現代へ 7月12日(水)～10月2日(月)(予定) 企画展示室2E

本展は、英国・テート美術館のコレクションより「光」をテーマに作品を厳選し、18世紀末から現代までの約200年間におよぶアーティストたちの独創的な創作の軌跡に注目する企画です。異なる時代、異なる地域で制作された約120点の作品を一堂に集め、各テーマの中で展示作品が相互に呼応するようなこれまでにない会場構成を行います。絵画、写真、彫刻、素描、キネティック・アート、インスタレーション、さらに映像等の多様な作品を通じ、様々なアーティストたちがどのように光の特性とその輝きに魅了されたのかを検証します。

主催：国立新美術館、テート美術館、日本経済新聞社、テレビ東京、BSテレビ東京

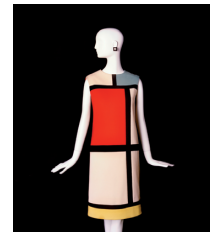


ジョセフ・マロード・ウィリアム・ターナー 《霧に沈む夕日》
1840年頃、油彩/カンヴァス、91.1 × 122.6 cm、テート美術館蔵 Photo: Tate

イヴ・サンローラン展 9月20日(水)～12月11日(月) 企画展示室1E

11章で構成される本展は、ブランドとして初のコレクション、そして独自のスタイルを確立するまでを、イヴ・サンローランによるルック110体のほかアクセサリー、ドローイング、写真を一堂に集めて紹介します。本展はイヴ・サンローラン美術館による全面協力を得て、没後日本で初めて開催される回顧展です。イヴ・サンローランのクリエイションが生み出す豪華絢爛な美の世界をご堪能ください。

主催：国立新美術館、産経新聞社、TBS、ソニー・ミュージックエンタテインメント

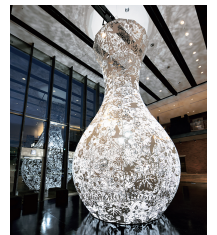


シヨート・カクテルドレス・ビート・モドリアンへのオマージュ
1965年発表のオートクチュールコレクション
© Yves Saint Laurent
Musée Yves Saint Laurent / Alexandre Guiringer

大巻伸嗣展(仮称) 11月1日(水)～12月25日(月) 企画展示室2E

空間と時間を抽出し、体感させるような大規模なインスタレーションで注目されてきた美術家、大巻伸嗣。そこに足を踏み入れる者は、身体と感覚を揺さぶられ、この世界にある様々な事象、そして我が身の存在に新たな視点を投げかけます。本展覧会で大巻は、天井高8mの大空間を生かした新たなインスタレーションを発表します。

主催：国立新美術館



大巻伸嗣 《度力と忍識》2016
あいとりエンター2016、穂の国こよひ芸術劇場 PLAT
写真：植土球夫
© 2016 Aichi Triennale Organizing Committee

ご案内

開館時間：10:00～18:00 会期中の毎週金・土は20:00まで(入場は閉館の30分前まで)
休館日：毎週火曜日(ただし3月21日(火・祝)・5月2日(火)は開館、3月22日(水)は休館)、
年末年始
アクセス：東京メトロ千代田線乃木坂駅 青山霊園方面改札6出口(美術館直結)
東京メトロ日比谷線六本木駅 4a出口から徒歩約5分
都営地下鉄大江戸線六本木駅 7出口から徒歩約4分
※美術館に駐車場はございません
お問合せ：独立行政法人国立美術館 国立新美術館
〒106-8558 東京都港区六本木7-22-2
TEL：050-5541-8600(ハローダイヤル) URL：https://www.nact.jp



掲載の情報は変更となる場合があります。最新の情報はハローダイヤル、ホームページにてご確認ください。